



聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者	中川彦市兄	奏楽者	渡邊頼子師		
讃美新	38	わが目をひらきて	—	同	
主の祈り					
讃美新	282	見ゆるところによらず	—	同	
交読詩	篇	121:1~8	—	同	
祈禱			司会者		
報告			司会者		
聖書	民数記13:1~14:45		司会者		
説教	「カデシュ・バルネアの失敗」		渡邊貞雄師		
聖餐式	新49	しみも咎も	渡邊貞雄師		
献金	新458	光の高地に	中川光子姉		
頌祝	新63	父、御子、御霊の	(起立)一同		
			渡邊貞雄師		

「ただ、主に背いてはならない。その地の人々を恐れてはならない。」

民数記 一四・九



受 = 中西兄 / 操 = 福田姉 / A = 幸子姉 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

2023年9月3日 VOL47-36 No.2444 URL <http://matukyo.com/>
 Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ いよいよ9月に入りました。本日はチャーチ・オブ・ゴッド第72回創立記念日。聖餐式があります。
- ▼ 来週は「聖日(わかば)礼拝」。今回は佐藤師ご夫妻から、みことばとお証詞を、礼拝後には愛餐会(昼食)のひとつきを予定しています。
- ▼ 来週の組会(さー来る)は、愛餐会の準備の時となります。このため組会のテキストはありません。ご了承ください。詳細は頼子師より。

- ▼ 今月は「第7回日本伝道会議」(JCE7)が19(火)~22日(金)まで開催。会場は岐阜市長良川(ZOOM)、諸準備と祝福をお祈りください。
- ▼ 9月の24日(日)は「東海合同礼拝(YouTube)」が予定です。お祈り下さい。



にれ はみ

2023年8月27日
聖日礼拝
出エジプト記19:1~20:17
「シナイ山の契約」
説教 渡邊貞雄 師



エジプトを脱出したイスラエルの民は、2ヶ月後にシナイ半島のモーセの山に到着した(19:1)。

I、契約の形態

このモーセの十戒は、人間社会の秩序の土台で基礎である。神は「わたしの契約」(5)と語られた。契約には双務と片務がある。神は一方向的に提案されたので、片務契約の性質があり、その責務(債務)は神にある(創世記15:18参照)。

神は「鷺の翼に乗せて」(4)イスラエルの民を導かれた。鷺は鳥の中で最強で気品と美しさを兼ね備えている。今まで民を柔らかい鷺の翼の上に憩わせて、導かれたと語られた。

しかし、神はここで、モーセを通して民に告げ、民がこの契約を真に実行するかを問われ、民は誓ったとある(7、8)。この点において、双務契約の姿が見えてくる。神は人に提示した契約を、民が本気で守り従うかに大きな関心をもっておられる。

II、契約の目的

①「わたしの宝」(5)と民を思われた。誰も宝を所有しているかも知れないが、神の宝のコレクションとは、イスラエル民そのものであった。また「あなたは高価で尊い。…愛している」

(イザヤ43:4)と神は語られた。

②「祭司の王国」(6)。今までエジプトの奴隷であった民を、神と人とを執り成す高貴な祭司の民族とすると約束された。③「聖なる国民」(6)。聖なる血によるきよめられた民とする。アフリカ諸国は宗主国(強い国)から、支配された歴史でもある。同様に真の宗主国なる神は「あらゆる民族の中にあつて、全世界はわたしのもの」(5)と主張されている。

III、契約の内容

今日の週報3ページ参照。この十戒の最初のことは、「わたしの前に、他の神があつてはならない」である(3)。神は「わたし」(一人称)と言い、私たちを「あなたは」(二人称)で語りかけられた。

私たちは単に十把一絡げで、神に期待されているのではない。勿論、民族単位で、教会単位で、家族単位でも応えることは素晴らしい。しかし、それだけではなく一人一人が神の前にあつて、この契約を守り従うことを切に願っておられる。

私たちは、神の宝とされ、執り成す者とされ、聖なる国民としての素晴らしい使命がある。このことを覚え、恵みの中を歩む者とならせていただこう。

イスラエルのエジプト脱出とカナンへの入植

→→→→ 出エジプトの推定路



◎8/30 (水) 祈禱会 出エジプト1:8

渡邊師「ヨセフを知らない王」

エジプトに新しい王が誕生した。しかしこのことが、世界の平安と安寧を大きく混乱させる主因となった。なぜならこの王は、あの絶大な信頼を受けて、エジプトを飢饉から守り、周辺に祝福を分け与えたヨセフの業績を知らない王であったから。

その点で私たちは、歴史、特にキリスト教の歴史を掘り下げて学び、把握する

ことが大切である。

また、この激動の時代にある国の為政者のために、手を挙げて祈る者となろう。この世に神が居られることを覚えて恐れる者(大統領、王、大臣等々)が、用いられるように切に祈る者とならせていただく。



「今後の集会予定／教会情報」

- ◎9/6(水) 定例祈祷会 (PM7:00)
- ◎9/9(土) 清掃奉仕 (AM9:30)
- ◎9/10(日) 楽しい組会 (AM10:00)
- ◎9/10(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

◆ 祈祷会(司)北村兄(説)頼子師

● 来週礼拝 マルコ9:2~13

● 主 題 「山を下(お)りながら」

定期集会のご案内

- ◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45
- ◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00
- ◇ 早天祈祷会 (火土) 朝6:30~7:00
- ◇ 祈祷会 (水) 午後7:00~8:15

来週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼拝司会 渡邊師
- ◎ 礼拝奏楽 頼子師
- ◎ 礼拝献金 真理姉
- ◎ 受 付 北村兄
- ▽ 教会学校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ さー来る① 諸準備
- ▽ さー来る② 諸準備
- ▽ さー来る③ 諸準備
- ▽ 昼食当番 幸子姉
- ▽ アッシャー 中西兄
- ▽ S S 入力 頼子師
- ▽ PPT操作 中川兄

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(+) (プラス) 》》》
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」 (創49・22)

礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおささげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。

